

## ■社会教育主事資格に係る証書および証明書について

職務経験「社会教育主事資格の取得」を必要とする社会教育主事資格については、資格証書はありませんが上記の基礎資格および必要単位を充足することで、希望者には大学より、社会教育士（養成課程）証書を発行します。条件が充足された時点で資格を有しているとみなされるため、申請は任意です。発行の時期は2回です。

前期入学生は入学翌年の4月以降、後期入学生は入学翌年の10月以降となります。証書申請の手続きなどの詳細は「Web TAMA」のカテゴリ「学籍・証明関連」または「玉川通信」3月号および9月号に掲載します。

社会教育主事の養成に係る社会教育に関する科目の単位修得証明書を隨時発行します。

請求方法は「各種証明書の請求」を確認してください。

## ■学芸員資格の取得

学芸員資格を取得するには、博物館法に定める基礎資格（学歴）を有し、かつ、博物館法施行規則と本学の履修規定に基づく科目単位の修得が必要です。

### ■基礎資格（学歴）

学士の学位を有すること（大学卒業者）が基礎資格になります。

#### 基礎資格に必要となる科目単位

高等学校および中等教育学校卒業者・短期大学卒業者・高等専門学校卒業者・外国の大学卒業者・大学および短期大学退学者は、本学を卒業することが必要になりますので、「大学を卒業するには」の科目単位を参照してください。

### ■博物館法施行規則に定める科目および本学での開講科目と単位

	博物館法施行規則に定める科目	本学での開講科目	単位	履修単位		
必修科目	生涯学習概論	生涯学習概論	2	必修19単位		
	博物館概論	博物館概論	2			
	博物館経営論	博物館経営論	2			
	博物館資料論	博物館資料論	2			
	博物館資料保存論	博物館資料保存論	2			
	博物館展示論	博物館展示論	2			
	博物館情報・メディア論	博物館情報・メディア論	2			
	博物館教育論	博物館教育論	2			
	博物館実習	博物館実習	3			
選択科目			選択6単位			
合計単位		25				

### ■学芸員資格証書および証明書について

上記の基礎資格および必要単位を充足することで、希望者には大学より学芸員資格証書を発行します。条件が充足された時点で資格を有しているとみなされるため、申請は任意です。発行の時期は年2回です（前期入学の学生は入学翌年の4月以降、後期入学の学生は入学翌年の10月以降となります）。証書申請の手続きなどの詳細は、「Web TAMA」のカテゴリ「学籍・証明関連」または「玉川通信」3月号および9月号に掲載します。

なお、要件を充足していれば、学芸員資格証明書を随时発行します。請求方法は「各種証明書の請求」を確認してください。

※学芸員資格証書と学芸員資格証明書に資格取得日の記載はありません。資格取得日は最終修得科目の試験日です。



大学を卒業するには  
p. 33～35 参照



各種証明書の請求  
p. 158～163 参照